

**わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会  
第4回自転車（トラック・レース）競技会運営委員会 議事録（概要）**

**1 日時**

令和7年(2025年)7月15日（火曜日）14時30分から15時00分

**2 場所**

京都向日町競輪場 選手管理センター3階305（京都府向日市寺戸町西ノ段5）

**3 出欠状況（五十音順、敬称略）**

出席：浅田委員、入澤委員（松谷代理）、大藤委員、片山委員長、坂井田副委員長、  
城念副委員長、鈴木委員、西浦委員（星野代理）、長谷川委員（芦田代理）  
(委員定数9名中9名出席、3名代理出席)  
事務局：横江事務局室長、他事務局員6名

**4 配布資料**

別添のとおり

**5 会議概要**

**審議事項（1）わた SHIGA 輝く国スポ自転車（トラック・レース）競技会開催方針（案）について**

※事務局より説明。

**【質疑・意見】**

**(1) <委員>**

リハーサル大会と本大会で、参加選手人数の違いはあるか。

**<事務局>**

選手・監督の人数になるが、リハーサル大会は250名程度、本大会は600名程度となる。また、参加都道府県数では、リハーサル大会は34都府県、本大会では47都道府県全てとなる。

**(2) <委員>**

リハーサル大会の課題はどうだったか。また、それにどう対応するのか。

**<事務局>**

交通の観点では、特に選手の荷物搬出時に付近の道路の交通渋滞を誘発した。本大会では、

警備員による適切な誘導を実施し、滞留させないよう努める。その他、幸いにもリハーサル大会では大きな事故や課題はなかった。本大会においては、会場内外にかかわらず大きな事故や問題が起こらないよう、さらに気を引き締めて準備を進めたい。

(3) 〈委員〉

リハーサル大会においては、駐車場が7割埋まっていたようだが、本大会では駐車場はどうするのか。また、公共交通機関利用を促すのか。

〈事務局〉

リハーサル大会では駐車場を1か所のみとしていた。本大会では、駐車場を2か所とし、それぞれ関係者用と一般用で分けて運用するので、駐車可能台数は増える。また、JRおよび阪急の最寄り駅からのアクセスも良いので、可能な限り公共交通機関で来場いただくよう案内を行う予定である。

(4) 〈委員〉

緊急車両の進入口は選手管理センター側と東入場門側の2か所か。

〈事務局〉

2か所である。選手管理センター内の救護所で処置した後救急搬送する際は、選手管理センター側から、傷病者を動かせない場合は、東入場門から入ってもらう想定である。東入場門からの車両進入は原則禁止とするが、緊急車両は入れるように調整しておく。

その他

(1) 〈委員〉

過去大会の救急件数は把握しているか。

〈事務局〉

佐賀国スポで11件、鹿児島国体では3件であった。

〈委員〉

競技中の選手か。

〈事務局〉

競技中の選手である。その他の救急搬送はなかったと聞いている。

(2) 〈委員〉

リハーサル大会と本大会で、各スタッフ人数の違いは。

〈事務局〉

リハーサル大会では、県職員15名程度、スタッフは5名程度、警備員15名程度であった。

本大会では、県10名程度、スタッフ20名、警備員は現在調整中であるが、20名ほどを想定している。

(3) 〈委員〉

緊急対応マニュアル関連で、アスリートの盗撮について問題となっているが、対応はどう考えているか。

〈事務局〉

佐賀国スポでは、競技別プログラムに日本スポーツ協会の盗撮防止チラシを掲載しており、本県でも掲載予定。また、競技会場の一般観覧エリアに同チラシを掲示予定である。緊急マニュアルにおいては、不審者対応の一環として盗撮事案発生時の対応を落とし込みたい。

以上